

第4部

# 推進体制

- 1 協働による計画の推進
- 2 計画の点検・評価

## 協働による計画の推進

第5次椎葉村長期総合計画は、これからの村づくりを進めていく上での指針となるものであり、その推進にあたっては行政と村民がそれぞれの役割を認識した上で協働のもと村づくりを進めていくことが重要です。

### (1) 行政の役割

将来像「夢 生きがい 幸せ かねての里・椎葉」の実現に向けて、基本計画に示す施策に取り組むのはもちろんのこと、「愛響プロジェクト」に基づく施策については、より具体的な事業を検討・実施し、特に積極的に進めていきます。

また、村民との協働を進めるため、第5次椎葉村長期総合計画の周知や村づくりに関する村民との対話・意見交換の充実に努めるとともに、地区計画に基づく村民の地区づくり活動を支援します。

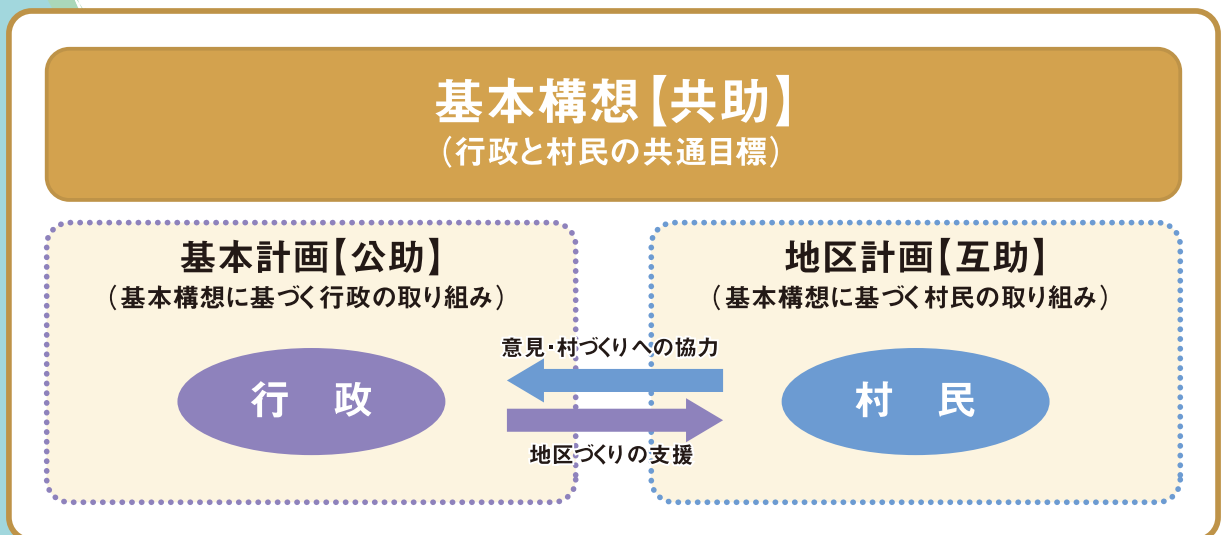
さらに、計画を積極的に推進していくため、国・県及び関係市町村や各種団体等との連携を図ります。

### (2) 村民の役割

第5次椎葉村長期総合計画の内容を、今後の村づくりにおける行政と村民の共通目標として認識するとともに、村民一人ひとりが村づくりを担う一員としての意識を高めます。

また、地区計画に基づき、地区の課題解決や目標の実現に向けて積極的かつ主体的に地区づくりに取り組みます。

#### ■協働による計画の推進のイメージ

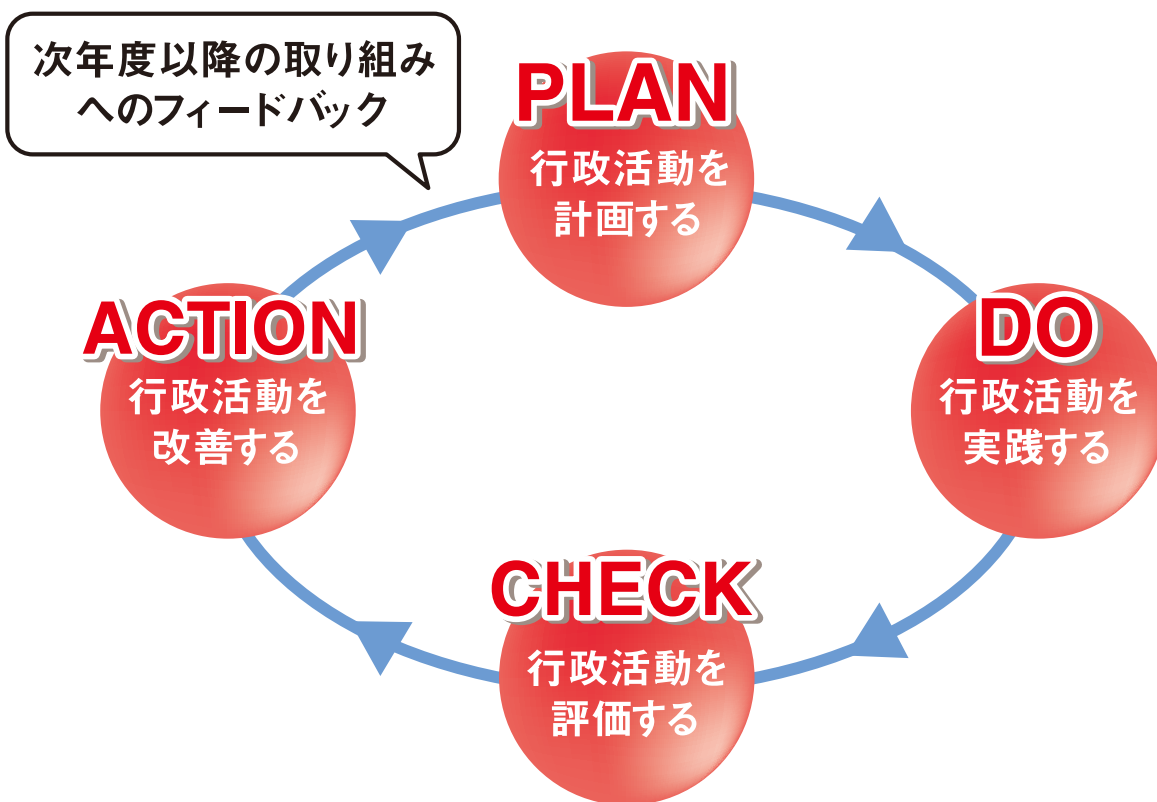


## 計画の点検・評価

計画策定(Plan)、実行(Do)、点検(Check)、見直し(Action)といった計画管理のためのサイクル(PDCA)を実行し、将来像の実現に向けた着実な施策の進行を図るため、施策の評価を毎年度実施し、その結果を次年度以降の取り組みに活用します。

また、第5次椎葉村長期総合計画策定の際にも実施したアンケート調査及びヒアリング調査など、村民意識や村づくりにおける課題の定期的な把握に努めます。

### ■PDCAサイクル※1のイメージ



※1 PDCAサイクル:事業活動をする上での管理方法のひとつで、計画(Plan)、実行(Do)、点検(Check)、見直し(Action)の4つの段階を順に踏むことで、業務改善につなげる。